

| | |
|-----------|---|
| 氏名 | 吉村 匠平(よしまら しょうへい) |
| 所属／職 | 看護学部 人間科学講座 人間関係学研究室／准教授 |
| 電話 | 097-586-4475 |
| FAX | 097-586-4394 |
| e-mail | yoshimura@oita-nhs.ac.jp |
| 学位 | 博士（人間環境学） |
| 専門分野 | 教育心理学、発達心理学、学校心理学、特別支援教育、子育て支援、育児相談、高等教育、遠隔教育、協同教育、教師コンサルテーション |
| 担当科目（学部） | 人のこころの仕組み、人間関係学、発達心理学、人間関係学演習、原著講読、卒業研究指導 |
| 担当科目（大学院） | 看護科学研究特論、研究のすすめ方、看護コンサルテーション論、人間関係学特論、看護基礎科学演習、対人援助特論Ⅰ・Ⅱ、対人援助演習 |
| 教育上の実績 | 九州大学教育学部助手(卒業論文、修士論文指導 1993) |
| | 九州女子短期大学初等教育科講師(教育心理学、発達心理学、生徒進路指導論、教育相談論、学校臨床心理学 2003-2004) |
| | 大分県立看護科学大学講師(2004-2005)・准教授(2006-) |
| | 大分県立農業大学校非常勤講師(心理学、2010-) |
| | |
| 実務上の実績 | 社会福祉法人皆輪会つくし保育園 相談員(2004-) |
| | 臼津地区学習障害児等支援体制整備事業に係る専門家チーム委員(2005) |
| | 竹田地区学習障害児等支援体制整備事業に係る専門家チーム委員(2006-) |
| | |
| 研究業績 | ランダム図形の再認における書くという方略について 心理学研究 第65巻第4号253-260. 1994 |
| | 「かくこと」によって何がもたらされるのか?—幾何の問題解決場面を通じた分析— 教育心理学研究、48、2000、85-93 |
| | 電子メールを用いた現職教員への遠隔コンサルテーション 日本学校心理士会2009年度大会 大阪 |
| | 初年次教育としての協同教育 第7回日本協同教育学会 2010 山口 |
| | webカメラを用いた簡易応答確認装置 第17回大学教育研究フォーラム 2011 京都 |